

[バックナンバーのご案内]



2024年3月号 (Vol.133 No.3)

在宅医療は何のために存在するのか これからの在宅医療を見据えて

企画：佐々木 淳

- [Chapter 1] 在宅医療のアウトカム
- [Chapter 2] 医学モデルとしての在宅医療
- [Chapter 3] 生活モデルとしての在宅医療
本人の納得と満足
- [Chapter 4] フェイズごとのポイントと在宅医療に求められる役割
- [Chapter 5] 在宅医療のバリエーション



2024年2月号 (Vol.133 No.2)
治りにくい肺炎に会ったら
企画：立石知也



2024年1月号 (Vol.133 No.1)
総合内科医としての
インプレッション・ケース集
総合内科医はいるのか?
企画：國松淳和



2023年12月号 (Vol.132 No.6)
プライマリケアに必須!
アレルギー診療の基本ガイド
企画：永田 真



2023年11月号 (Vol.132 No.5)
ここまで来た不整脈治療
明日からの診療に役立つ最新のアプローチ
企画：牧 尚孝



2023年10月号 (Vol.132 No.4)
血栓・止血の異常を理解する
広くて深い基礎知識
企画：神田善伸



2023年9月増大号 (Vol.132 No.3)
診断の糸口はここにある
手がかりから紐解く臨床推論
企画：編集委員会

Vol.132(2023 年)

- No.2(8月号) 内分泌疾患診断のための5 Steps—「見逃しやすい」を「見逃さない」に変えるために
No.1(7月号) 保存期慢性腎臓病と透析期のステージに応じた診療のポイント
-

Vol.131(2023 年)

- No.6(6月号) コロナ禍で見た感染症検査の原点回帰—各種検査の特徴とその解釈
No.5(5月号) 喘鳴がある患者に出会ったら—病態をカテゴライズして診断する
No.4(4月増大号) プライマリケア医に必要な情報をまるっと整理 くすりの使い便利帳
No.3(3月号) “思春期内科”—大人でも子どもでもない患者を診る
No.2(2月号) 心エコー 傾向と対策—ケースで学ぶ! 実地医家がおさえておきたい診断・評価法
No.1(1月号) “じゃないほう”の消化器症状—潜んでいる他領域疾患を見逃さない
-

Vol.130(2022 年)

- No.6(12月号) どうする!? 突然の感染症対応—外来患者も入院患者も
No.5(11月号) 好きになる呼吸器学—珠玉の症例集から
No.4(10月号) 骨髄腫と類縁疾患—全身をみわたす診断・治療
No.3(9月増大号) エキスパートがお答えします! 日常臨床のあるあるの疑問
No.2(8月号) 老年栄養—高齢者の低栄養, フレイル, サルコペニア
No.1(7月号) 胆道・膵疾患を診る—早期診断・早期治療のために
-

Vol.129(2022 年)

- No.6(6月号) “認知症+併存疾患”アプローチの最前線
No.5(5月号) 最新の糖尿病診療と今後の展開
No.4(4月増大号) 1ページでわかる内科疾患の診療ノート—“あたりまえ”のなかにある大事な視点
No.3(3月号) 緊急対応を要する循環器疾患
No.2(2月号) 日頃の感染症診療で気になる疑問 2022
No.1(1月号) 全身疾患としての乾癬
-

Vol.128(2021 年)

- No.6(12月号) 2020年代の内科診療—26テーマの近未来予想
No.5(11月号) CKD患者を診たら—最新のCKD診療の知見とその活かし方
No.4(10月号) 高齢者における消化器診療
No.3(9月増大号) 意外と知られていない!? 自科の常識・他科の非常識
No.2(8月号) リンパ腫診療—診断の入り口から治療まで
No.1(7月号) 心不全のすべて—増え続ける心不全患者にどう対峙するか
-

Vol.127(2021 年)

- No.6(6月号) 頭痛・めまい・しびれ・疼痛—慢性化のメカニズムと治療
No.5(5月号) 内科臨床と性差
No.4(4月増大号) 内科疾患の診断基準・病型分類・重症度
-

Next page >>>

バックナンバー購入申込書/購読のご案内